

競 技 注 意 事 項

本競技会は 2019 年日本陸上競技連盟規則と本大会申し合わせ事項により実施する。

1. 競技場(スタンド等)への入場について

- (1) 正面玄関の使用は競技役員および競技者のみとする。また開門時の入場は正面メインスタンド入口とする。
- (2) トラック内への出入りは、北西ゲートと南西ゲートを使用する。
- (3) 更衣室および室内練習場への出入りは、メインスタンド下北入口を使用する。
- (4) 学校受付、キャプテン集合および補助員の出入りは競技役員の指示に従うこと。

2. 練習について

- (1) 競技中の練習は、バックスタンド後方(東側)の練習走路を使用すること。
- (2) 競技場内での練習は、ジョグはレーン外を使用し、1~2レーンは長距離ペース走用とする。その他のレーンについては下記のとおり。
[ホームストレート]
3~7レーン=直線からのスプリント練習 8レーン=100mH 9レーン=110mH
[バックストレート]
3~7レーン=リレー練習 8レーン=女 400mH 9レーン=男 400mH
※リレーバトン練習は1→2走と3→4走は第2コーナー、2→3走は第3コーナーで行う。各校で使用したリレーのマーク(テープ)は必ず取り除くこと。
- (3) トラックを利用した練習は8時10分までとする。

3. 招集について

- (1) 招集場所は、室内練習場南側に設ける。
- (2) 招集は競技開始時刻前下記時刻で行う。

招集時間	トラック	跳 躍	投 て き	棒 高 跳
開始時刻	30 分前	50 分前	50 分前	90 分前
完了時刻	20 分前	40 分前	40 分前	80 分前

- (3) 競技者は招集開始時刻には招集場所に待機し、競技者係より点呼を受け、ナンバーカード、腰ナンバーカードおよびスパイクピンの確認を受ける。
- (4) 代理は認めない。完了時刻に遅れた者は欠場したものとして処理する。ただし、種目を同時刻に兼ねて出場する競技者は、代理人を認めるので、代理人がその旨を競技者係に申し出ること。
- (5) リレー競技について
 - ①オーダー用紙は第1組の招集完了時刻の60分前までに競技者係に提出すること。オーダー用紙の提出がない場合は欠場とみなす。オーダー用紙はプログラム添付のものを使用すること。
 - ②オーダーメンバー全員が招集開始時刻には招集場所に待機し、点呼を受けること。
 - ③一度オーダー用紙を提出した後の変更は、招集完了時刻までに総務に申し出、大会本部が任命した医務員の判断がない限り認められない。医務員の判断による変更は、出場選手の変更のみ認められ、走る順番の変更は認められない。
- (6) 腰ナンバーカードは招集開始前に招集場所で受けとり、パンツの右側やや後方につける。ゴール後すぐ返却すること。
- (7) 4×400mRの第2・第3走者は、次走者の待機順を明確にするため、右側に腰ナンバーカードをつける。
- (8) 点呼後、招集所から競技場内へ移動する場合、競技役員や補助員の指示に従うこと。
- (9) やむなく欠場する場合は、競技当日の招集開始時刻までに競技者係へ欠場届を必ず提出すること。用紙はプログラム添付のものを使用すること。

4. 競技について

- (1) ナンバーカードはユニホームの胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部だけでよい。

- (2) スパイクのピンは、9mm以下の全天候競技場用のものを使用すること。ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。本数は11本以内。
- (3) 選手は競技中に携帯電話等の通信機器を使用しないこと。
- (4) トラック種目は100mを除き、タイム決勝とする。
- (5) 短距離競走は、フィニッシュラインを過ぎてもレーンに沿って走ること。
- (6) フィールド種目について

①各種目で次の記録以下は計測しないことを原則とする

種目	男	女	種目	男	女
走高跳	1m50	1m25	砲丸投	9m00	8m00
走幅跳	5m20	4m20	円盤投	25m00	22m00
三段跳	11m00	9m00	やり投	35m00	25m00
棒高跳	2m80	設定なし	ハンマー投	25m00	設定なし

②フィールド競技はトップ8を行う

③走幅跳・三段跳は1組（メインスタンド前トラック側）、2組（メインスタンド側）、3組（バックスタンド前トラック側）で行う。走高跳は第一曲走路内側のメインスタンド側を1組、バックスタンド側を2組とする。棒高跳は第二曲走路外側の北ピットで行う。

④走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

男子は練習145cm、150cmから始めて175cmまで5cm、それ以降3cmずつ上げる。

女子は練習120cm、125cmから始めて145cmまで5cm、それ以降3cmずつ上げる。

⑤棒高跳のバーの上げ方は跳躍審判員の指示による。

5. やり及びポール以外の競技用具は、競技場備え付けのものを使用する。やりの検定は、競技開始時刻の90分前より30分間、用器具庫（メインスタンド下南側）で行う。

6. 表彰は団体1～6位 個人1～6位までおこなう。

7. 競技場の使用について

(1) 通行禁止、使用禁止等の指示を厳守すること。

①スタンドから競技場トラック周辺に降りての応援は禁止。

②芝スタンド（土盛スタンド）の中段より下には、テントおよびシートを設置してはいけない。

③メインスタンド中段通路より下およびメインスタンド屋根下はテントを設置してはいけない。

④部旗・横断幕等はバックスタンドか、芝スタンドの外側フェンスに設置する。

⑤競技役員および補助員以外はフィールド芝生内への立入禁止。

⑥トラック、フィールドおよび練習走路以外でのスパイクの着用禁止。

(2) 更衣室の使用は更衣のみとし、使用後はすみやかに退室すること。

(3) スタンド等使用した場所は各校で責任を持って清掃する。また、競技場内に飲料水のボトル等を放置しないこと。

8. その他

(1) 顧問の受付がない学校の選手の出場は認めない。

(2) プログラムの配布冊数は参加人数より決める。冊数は別頁に記載してある。

(3) 補助員は各校1～2名出ること。補助員分担は別頁に記載してある。

(4) 集団での声援（応援）および不正な助言行動は自粛すること。

(5) 競技中に起こった怪我は、応急処置の他は責任を負わない。

(6) 記録は正面玄関外側の記録掲示板に掲示する。

(7) 盗難の発生や忘れ物が多いので、荷物等は各校で十分管理すること。

(8) 競技場外でのテント設営は、許可されていません。注意を受けた場合は、指示に従うこと。

(9) 競技終了時間の30分前には各校片付け・清掃を開始すること。なお、ゴミは各自持ち帰ること。

(10) プログラム記載の個人情報（氏名、学校名など）および大会結果は、大阪陸上競技協会のウェブサイト（高体連3・4地区、<http://www.oaaa.jp/kotairen/34chiku/>）に記載されますが、関係以外には一切使用しません。